

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案 件 番 号	6	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争（最低価格落札方式）	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	がん対策情報センターシステムクラウド（Azure）利用料単価契約	
契 約 締 結 日	2022年4月1日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	キンドリルジャパン株式会社	
入札経緯及び結果	2022年02月03日公告 2022年03月18日入札書受領期限 2022年03月23日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	仕様書に特段業者を制限する項目はないため、見直すことはできなかった。
②業務等準備期間の十分な確保	×	無
③公告期間の見直し	○	前回の公告期間（平日20日間）から増加させた（平日30日間の公告） 4者が入札説明書を受領した。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ掲載及びセンター内掲示を行い、関連業者へ入札のお知らせ、資料を配布し、参加を検討してもらった。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	既に利用しているクラウド利用（Azure）を継続して利用する契約であるため、参入が難しいとのことであった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>前回一者応札の事案であったが、公告期間の見直し及び公告周知方法の改善以外の事前の改善取組を実施していなかったため、今回再度一者応札になったことから、次回競争に付すときは、継続して30日以上公告期間を確保するとともに、クラウド利用（Azure）の提供可能業者に対する公告の周知を行う。</p>		
契約監視委員会のコメント		
<p>前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこと。</p>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
<p>前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこととした。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小野 高史（監事）、近藤 浩明（監事）、長崎 武彦（外部有識者）、加藤 一郎（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案 件 番 号	7	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争（最低価格落札方式）	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	がんゲノム情報管理センターWebサイト運用保守業務1式	
契 約 締 結 日	2022年4月1日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	株式会社リメディア	
入札経緯及び結果	2022年02月22日公告 2022年03月23日入札書受領期限 2022年03月25日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	前回と同様の仕様内容とした。
②業務等準備期間の十分な確保	×	無
③公告期間の見直し	×	前回と同様20日間の公告とした。 2者が入札説明書を受領した。
④公告周知方法の改善	×	ホームページ軽視垂及びセンター内掲示を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	参加の難しい要件があった。また、既存Webサイトであるため、参入が難しい。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>前回一者応札の事案であったが、事前の改善取組を実施していなかったため、今回再度一者応札になったことから、次回競争に付すときは、公告期間を30日間に増加したうえで、参加要件が難しいとのことから、仕様書（参加要件等）を見直すこととした。また、業務実施可能業者に対する公告の周知を行う。</p>		
契約監視委員会のコメント		
<p>前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこと。</p>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
<p>前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこととした。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小野 高史（監事）、近藤 浩明（監事）、長崎 武彦（外部有識者）、加藤 一郎（外部有識者）		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争（最低価格落札方式）	
契約の件名及び数量	院内がん登録実務者認定試験及び認定更新試験業務単価契約	
契約締結日	2022年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社シー・ビー・ティ・ソリューションズ	
入札経緯及び結果	2022年02月17日公告 2022年03月17日入札書受領期限 2022年03月25日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	無
②業務等準備期間の十分な確保	×	※余裕のある試験日程に従うものであり、契約期間中にも準備期間があり、十分に設けられている。
③公告期間の見直し	×	前回と同様20日間の公告としたが、契約相手方以外に入札説明書を受領した者がいなかった。
④公告周知方法の改善	×	ホームページ掲載及びセンター内掲示を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	×	入札書類配布希望者が最終的に契約相手方1者であったため、聞き取りすることはできなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
前回一者応札の事案であったが、事前の改善取組を実施していなかったため、今回再度一者応札になったことから、次回競争に付すときは、公告期間を30日間に増加したうえで、類似案件を受託している事業者に対する公告の周知を行う。		
契約監視委員会のコメント		
前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこととした。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小野 高史（監事）、近藤 浩明（監事）、長崎 武彦（外部有識者）、加藤 一郎（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案件番号	9	
入札及び契約方式	一般競争（最低価格落札方式）	
契約の件名及び数量	労働者派遣業務（法務／産学連携・知財戦略室）単価契約	
契約締結日	2022年5月13日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社リクルートスタッフィング	
入札経緯及び結果	2022年03月28日公告 2022年04月22日入札書受領期限 2022年05月10日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	必要最低限の要件しか載せていない。
②業務等準備期間の十分な確保	×	継続案件であり、前回は初回だったため、開始期間に指定が無かったが、今回は継続案件のため、指定の開始期間がある。
③公告期間の見直し	×	前回と同様20日間の公告とした。 5者が入札説明書を受領した。
④公告周知方法の改善	×	ホームページ掲載及びセンター内掲示を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	要件（法務）の人材が提供できるか分からない、とのこと。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
前回一者応札の事案であったが、事前の改善取組を実施していなかったため、今回再度一者応札になったことから、次回競争に付すときは、業者が人材を確保（募集）する期間を十分確保することができるように、業務等準備期間を増加することとする。		
契約監視委員会のコメント		
前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこと。		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこととした。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小野 高史（監事）、近藤 浩明（監事）、長崎 武彦（外部有識者）、加藤 一郎（外部有識者）		

（注）1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

（注）2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

（注）3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案件番号	10	
入札及び契約方式	一般競争（最低価格落札方式）	
契約の件名及び数量	引用データベース（Web of Science）ライセンス契約1式	
契約締結日	2022年6月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	ユサコ株式会社	
入札経緯及び結果	2022年05月13日公告 2022年05月26日入札書受領期限 2022年05月31日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	必要最低限の要件しか載せていない。
②業務等準備期間の十分な確保	×	指定データベースの利用を仲介してもらう内容であり、一か月前までにメーカーに申し込むだけであり、準備期間に問題はない。
③公告期間の見直し	×	前回と同様10日間の公告とした。 2者が入札説明書を受領した。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ掲載及びセンター内掲示を行い、関連業者へ入札のお知らせ、資料を配布し、参加を検討してもらった。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	現ライセンス契約を継続させるものであるため、メーカーから価格を取得できなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>前回一者応札の事案であったが、公告周知方法の改善以外の事前の改善取組を実施していなかったため、今回再度一者応札になったことから、次回競争に付すときは、公告期間を30日間に増加したうえで、引用データベース（Web of Science）ライセンスの取扱可能業者に対する公告の周知を行う。</p>		
契約監視委員会のコメント		
<p>前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこと。</p> <p>（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）</p> <p>前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこととした。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小野 高史（監事）、近藤 浩明（監事）、長崎 武彦（外部有識者）、加藤 一郎（外部有識者）		

（注）1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

（注）2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

（注）3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案件番号	11	
入札及び契約方式	一般競争（最低価格落札方式）	
契約の件名及び数量	AB SCIEX Support 1PM 保守契約 1式	
契約締結日	2022年6月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	竹田理化工業	
入札経緯及び結果	2022年06月09日公告 2022年06月24日入札書受領期限 2022年06月27日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	無
②業務等準備期間の十分な確保	×	無
③公告期間の見直し	×	前回と同様20日間の公告とした。 2者が入札説明書を受領した。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ掲載及び院内掲示を行い、業者に入札公告を掲載していることを周知して参加を検討していただいた。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	見積書提出業者に入札辞退の理由について聴取したところ、保守対象の質量分析計を納入していないことからメーカーとの連携が十分ではないと考えたため、応札しなかったとのことであった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>前回一者応札の事案であったが、公告周知方法の改善以外の事前の改善取組を実施していなかったため、今回再度一者応札になった。</p> <p>本件は、毎年度実施する保守業務であることから、次回競争に付すときは、契約一覧等により保守期間を管理、把握したうえで、公告期間を20日間以上確保し、業務等準備期間を1か月程度確保することが出来るようにスケジューリングして、多くの業者が入札参加を検討することが出来るようにすることとした。</p>		
契約監視委員会のコメント		
<p>前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこと。</p>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
<p>前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこととした。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小野 高史（監事）、近藤 浩明（監事）、長崎 武彦（外部有識者）、加藤 一郎（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案件番号	12	
入札及び契約方式	一般競争（最低価格落札方式）	
契約の件名及び数量	感染性廃棄物処理業務委託 単価契約1式	
契約締結日	2022年6月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ナリコー	
入札経緯及び結果	2022年04月06日公告 2022年06月06日入札書受領期限 2022年06月13日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	無
②業務等準備期間の十分な確保	×	無
③公告期間の見直し	○	前回一般競争入札における公告期間同様、土日祝を含む62日間確保したが、契約相手先以外に入札説明書を受領した者はいなかった。
④公告周知方法の改善	×	無（官報、ホームページ掲載及び院内掲示を行った。）千葉県内の国立病院機構各病院と契約を締結している業者等に入札公告について周知を試みたが、契約相手先が同じであり更なる周知が困難であった。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	×	入札説明受領者数が1者であったため、業者等から聞き取りすることは出来なかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
前回一者応札の事案であったが、公告期間の見直し以外の事前の改善取組を実施していなかったため、今回再度一者応札になったことから、次回競争に付すときは、近隣他県の国立病院機構各病院と契約を締結している業者等に入札公告について周知することとした。		
契約監視委員会のコメント		
前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこととした。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小野 高史（監事）、近藤 浩明（監事）、長崎 武彦（外部有識者）、加藤 一郎（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案 件 番 号	13	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争（最低価格落札方式）	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	R4年度 電話設備保守点検業務1式	
契 約 締 結 日	2022年4月1日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	OKIクロステック株式会社	
入札経緯及び結果	2022年03月11日公告 2022年03月28日入札書受領期限 2022年03月29日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	無
②業務等準備期間の十分な確保	×	無
③公告期間の見直し	×	前回と同様18日間の公告としたが、契約相手先以外に入札説明書を受領した者はいなかった。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ掲載及び院内掲示を行い、精通業者へ入札公告を掲載していることをお知らせし参加を検討してもらった。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	×	入札説明受領者数が1者であったため、業者等から聞き取りすることは出来なかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>前回一者応札の事案であったが、公告周知方法の改善以外の事前の改善取組を実施していなかったため、今回再度一者応札になったことから、次回競争に付すときは、公告期間および準備期間について、従前以上に余裕をもったスケジュールを確保し入札を実施するとともに、参加が可能と思われる業者に入札公告を掲載していることをお知らせし参加を検討いただく。</p>		
契約監視委員会のコメント		
<p>前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこと。</p>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
<p>前回一者応札、応募等であった事案については、必ず改善策を検討し、2回連続一者応札、応募等にならないように取り組むこととした。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小野 高史（監事）、近藤 浩明（監事）、長崎 武彦（外部有識者）、加藤 一郎（外部有識者）		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。